

# 横浜市小学校算数教育研究会

## 12月一斉授業研究会のお知らせ

平成30年12月5日(水) 14:00~

平成30年度研究テーマ

数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習  
～数学的な見方・考え方が成長する学び～

初冬の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より横浜市小学校算数教育研究会の活動にご理解、ご支援をいただき、深く感謝申し上げます。さて、標記の研究会を次の通り開催いたします。つきましては、校務ご多用の折とは存じますが、貴校、市算数教育授業研究会に参加する先生の出張につきまして、格別のご配慮をお願い申し上げます。

11月検討会ではたくさんのご参加をいただきありがとうございます。皆さんとの検討をもとに教材研究をし、授業者が主張を再考しました。参会者のみなさんも新学習指導要領、同解説、授業者の主張等をご覧いただき、ぜひ同じ視点で研究討議を深めていきましょう。

### 1年 「かたちづくり」

☆授業者：久野 由紀恵先生 (鳥が丘小)  
☆講師：南部 礼子校長先生 (東戸塚小)

#### ☆11月の検討会の内容：

抽象化されている折り紙ではなく、身の回りの具体物から「さんかく」や「しかく」の形を見出せるようにすることについて。

#### ☆検討会を受けた本時の主張：

色板を並べて身の回りにあるものの形を作る活動を通して、形を見出し、「さんかく」の色板で「大きなさんかく」や「しかく」ができることに気づき、形への関心を高めるようにする。

#### ☆会場：

戸塚区 鳥が丘小学校  
【地下鉄】踊場駅下車徒歩10分



### 1年 「ずをつかってかんがえよう」

☆授業者：中村 駿斗先生 (山内小)  
☆講師：田名部 和美主任指導主事 (教委)  
志田 一彦校長先生 (山王台小)

#### ☆11月の検討会の内容：

問題場面を図に表すことで、言葉に惑わされることなく数量の関係を捉えられるようにすることについて。

#### ☆検討会を受けた本時の主張：

問題場面をブロック、図、式を結びつけて考える。全体、部分、部分の3つの量の関係を捉え、図をもとに算算決定できるように気付くことができるようにする。

#### ☆会場：

青葉区 山内小学校  
【地下鉄】あざみ野駅下車徒歩3分



### 2年 「分数」

☆授業者：山本 唯先生 (間門小)  
☆講師：石澤 康史主任指導主事 (教委)  
菅原 久忠校長先生 (平戸小)

#### ☆11月の検討会の内容：

1/3について、単元を通してどう扱うのか。問いを生むには、どのような仕掛けが必要になるのか。ということについて

#### ☆検討会を受けた本時の主張：

数に着目し、1/3の大きさをもとの大きさと丁寧に比較することで、一方の数量を基準としてもう一方の数量を捉える割合の素地となる学びにし、1/2などの分数と統合的に考えられるようにする。

☆会場：中区 間門小学校  
【JR】根岸駅からバス下車3分



### 2年 「たし算とひき算」

☆授業者：高橋 建太先生 (南神大寺小)  
☆講師：徳江 武司校長先生 (荏子田小)  
☆11月の検討会の内容：

単元や本時のゴールについて考えるとともに、児童が図を使い、たくなるような場面設定を考えることについて。

#### ☆検討会を受けた本時の主張：

本時は単元の導入部分に変更し、子どもが必要感をもって問題場面を図に表すような展開をめざす。その問題解決の中で、加法と減法との相互関係についても考えられるようにしていく。

#### ☆会場：

神奈川区 南神大寺小学校  
【地下鉄】片倉町駅下車徒歩13分



※ 提案資料について 12月3日(月)にHPにUPしますので、事前にご覧いただき、研究会に参加してください。QRコードでアクセス！

【お問い合わせ先】 会務担当庶務 田中 秋人 (南区 六つ川台小学校) 電話：715-3077 e-mail：ak18-tanaka@city.yokohama.jp

**3年 「かけ算の筆算（2）」**

☆授業者：杉山 浩太郎先生（横浜深谷台小）

☆講師：小林 雅弘主任指導主事（教委）  
樋度 典子校長先生（新橋小）

## ☆11月の検討会の内容：

複数の考え方を比較するために場面設定や情報量(図)をどう整理するか、問いとゴールの姿とは何かということについて。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

乗法の場面において被乗数と乗数に着目し、何を1とみて全体量を求めるか、各々の考えのよさに気づくために図を使って思考し、状況に応じて判断できるようにする。

## ☆会場：

戸塚区 横浜深谷台小学校  
【JR】戸塚駅からバス下車3分

**3年 「三角形と角」**

☆授業者：一杉 幸佑先生（下末吉小）

☆講師：松本 理孝校長先生（鶴ヶ峯小）

## ☆11月の検討会の内容：

資質・能力の育成を目指すには、辺の長さの相等に着目して日常場面を見直す活動をする必要性について。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

辺の長さの相等に着目し、身の回りのものの形を図形としてとらえ、それらの図形のもつ性質がどのように役立てられているのかを考察する力の育成を目指す。

## ☆会場：

鶴見区 下末吉小学校  
【JR】鶴見駅からバス下車3分

**4年 「直方体と立方体」**

☆授業者：太田 博英先生（浜小）

☆講師：石川 秀子校長先生（二谷小）  
伊藤 淳二校長先生（中和田南小）

## ☆11月の検討会の内容：

新学習指導要領であらたに明記された「ものの位置を決める要素」について分析し、そこから本時の展開について

## ☆検討会を受けた本時の主張：

座標軸を用いて、点を決めるような要素や位置の表し方といった新たな見方・考え方を獲得できるようにする。また、そこから基準点の重要性や平面と立体とで点を決める要素が違うことに気付けるよう

☆会場：磯子区 浜小学校

【JR】磯子駅下車徒歩 15分

**4年 「変わり方調べ」**

☆授業者：河野 理恵先生（山下みどり台小）

☆講師：菊地 信明校長先生（阿久和小）

## ☆11月の検討会の内容：

図や表から式化していく過程をスパイラルで高められる単元構成とマッチ棒を操作する本時の内容にした方がよいということについて。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

図・表・式を行ったり来たりしながら二つの数量の関係について考えていく。さらに、表された式の意味を吟味する中で、式の中にある数の表す意味を明らかにしていく。

## ☆会場：

緑区 山下みどり台小学校  
【JR】中山駅からバス下車10分

**5年 「割合」**

☆授業者：吉田 道先生（釜利谷東小）

☆講師：柳澤 潤校長先生（戸部小）  
野村 壽夫校長先生（朝比奈小）

## ☆11月の検討会の内容：

導入で割引という日常の問題を算数の舞台に乗せ、いかに子供に問いをもたせられるか。それが、割合に対する考えを深めるカギになるということについて。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

導入で子供たちの「問い」を引き出し、割合を用いた比べ方のよさを感じたり、結果を批判的に振り返ったりして、数字に騙されない思考・判断をすることができるようになる。

☆会場：金沢区 釜利谷東小学校  
【京急】金沢文庫駅下車徒歩5分

**5年 「面積」**

☆授業者：吉江 遼太先生（南本宿小）

☆講師：佐藤 裕二主任指導主事（教委）  
大島 宏二校長先生（岸谷小）

## ☆11月の検討会の内容：

構成要素に着目するとは具体的に何を指すか。「量と測定」領域から「図形領域」に変わることで、求積の授業はどのように変わるかということについて。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

台形の求積公式を導く中で、底辺と高さに着目すると、別の形と捉えていた平行四辺形や三角形の公式が、台形の公式と統合的に見られることに気付く。

☆会場：旭区 南本宿小学校

【相鉄】二俣川駅下車徒歩 15分

**6年 「拡大図・縮図」**

☆授業者：山田 薫先生（川和東小）

☆講師：大井 慶亮指導主事（教委）  
平井 克明校長先生（和泉小）

## ☆11月の検討会の内容：

日常から図形を見いだすため、前時までどのように統合するか。その過程を振り返り発展につなげるかについて。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

実際に測定できない長さを知るために既習の形を見だし、縮図をかくことでその性質を活用する。拡大図や縮図を進んで生活に生かそうとする態度を育成する。

## ☆会場：

都筑区 川和東小学校  
【地下鉄】川和町駅下車徒歩 12分

**6年 「比例」**

☆授業者：松田 陸先生（岸谷小）

☆講師：田子 康之校長先生（中川小）

## ☆11月の検討会の内容：

比例とみなすことの意味について共有し、授業者の主張に合う問題場面・題材について。

## ☆検討会を受けた本時の主張：

日常場面から、厳密に考えれば誤差があり比例関係としてとらえにくいものも、条件を決め伴って変わる数量とみなすことで、問題解決をしていく。

## ☆会場：

鶴見区 岸谷小学校  
【京急】生麦駅下車徒歩8分

